

音響機器

スピーカーケーブルの必要な長さは、どうやって計算すればいいですか？

正確な長さは設置環境によって変わりますが、
目安を出すための簡易計算式は以下の通りです。

スピーカーケーブル長さの簡易計算式（目安）

$(\text{天井高} \times 2 + \text{スピーカーまでの水平距離}) \times \text{スピーカー本数}$

- 「天井高 × 2」 = 天井まで上げて、スピーカー位置まで下ろす分
- 「水平距離」 = 機器ラックから各スピーカーまでの天井内移動距離
- 実際の施工では取り回しの余裕を見て +10~20%程度追加するのがおすすめです

計算例

8m × 8m / 天井高3.5m / スピーカー4台の場合

- 天井高：3.5m × 2 = 7m
- 平均水平距離：約5~6m
- 1本あたり：約13m
- 13m × 4台 = 約52m

50m前後が目安

施工の余裕を見て60m程度用意すると安心です

導入・買い替えをご検討中の方へ

機材の組み合わせや設置環境によって最適な構成は異なります。

当店ではご購入前提のお客様に限り、機材選定のサポートを行っています。

- 具体的な導入予定がある方
- 機材の購入をご検討中の方

音響機器

添付ファイル:

一意的なソリューション ID: #1154

製作者: 猶崎 恵太

最終更新: 2026-02-11 10:55